



長浜 ひろみ 議員

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。

子ども医療費助成の現物給付

空手会館・空手マット

問 市町村における子ども医療費助成事業の現物給付方式は、国の国保に対する補助金の減額調整措置(ペナルティー)を2018年度から未就学児童対象分を廃止する予定であると聞いている。廃止されることで、

現物給付方式が導入できると考えられ、県も導入に向けて作業を進めていると聞いている。

国保の県移管に合わせて県が現物給付方式を導入した場合に、町としてもその方策に従って、準備をしておく必要があると思うが。

【福祉部長】子ども医療費助成事業について昨年末、国の国保に対する補助金の減額調整措置の廃止が提言され、沖縄県でも平成30年度に現物給付方式を導入予定であり、県の施策とあわせて町でも現物給付の導入に向けて検討しているところである。

問 導入に向けての準備として市町村システム改修が必要だが、県より現物給付に関するシステム改修費補助が想定されるので、経費負担については軽減されるものと考えている。
【福祉部長】子ども医療費助成事業については、昨年、国の国保に対する補助金の減額調整措置の廃止が提言され、沖縄県でも平成30年度に現物給付方式を導入予定であり、県の施策とあわせて町でも現物給付の導入に向けて検討しているところである。

に参加しての町長の感想を聞きたい。また、なぜ、一括交付金を活用した「公認空手競技用マット」及び「空手マット運搬車」、「空手用デジタルタイマー」等の導入が、豊見城市では出来て、西原町では出来ないのか。

【町長】沖縄県の空手会館の落成式、内覧会が執り行われたということであるが、この空手会館の落成式、内覧会について、私のほうには特に首長としてのご案内がなかったため、出席していない。

【教育部長】一括交付金を活用しての空手用マットの購入については、これまでもお答えしたとおり、平成27年9月1日に空手関係者の代表者に対して、内容説明を行い、資料をお渡しし、空手関係者内での意見の取りまとめを行っていたところである。
我々としては、その結果を踏まえて、購入に向けた検討を行いたいと考えている。

議会傍聴の方へ

傍聴人受付簿が変わりました!

このたび個人情報保護の観点から、これまでの傍聴人受付簿が、個人記入のものへと変更いたしました。

傍聴される方は、各自で傍聴人受付簿に記入の上、投函箱に投函の後、傍聴規則に従い傍聴してください。

①1人1枚ずつの傍聴人受付簿に、「住所」、「氏名」、「年齢」を記入します。



②傍聴人受付簿 投函箱に投函します。



③傍聴規則に従い静かに傍聴してください。



子どもの医療費無料化の取り組みを伝える新聞記事

平成28年度 一般会計 補正予算

主な要因

歳入 歳出 **2億7,349万円 減額**
総額 132億3,662万5千円に

地方消費税交付金 △9,581万3千円
県補助金 △1億4,608万5千円

平成28年度 特別会計 補正予算

国民健康保険

歳入 歳出 **2億5,523万5千円 減額**
総額 67億2,624万8千円に

主な要因
●出産育児諸費 △1,848万円
●共同事業拠出金 △7,602万8千円
●予備費 1億5,880万4千円

介護保険

歳入 歳出 **4,425万3千円 減額**
総額 21億8,354万2千円に

主な要因
●介護サービス等諸費 △7,277万円
●介護予防生活支援サービス費 132万6千円
●予備費 2,889万8千円

土地区画整理事業

歳入 歳出 **1億2,334万1千円 減額**
総額 5億4,081万3千円に

主な要因
●西原西地区土地区画整理事業費 △1億700万円
●上原棚原生産費 △924万5千円

公共下水道事業

歳入 歳出 **1,401千円 減額**
総額 7億729万6千円に

主な要因
●下水道管理費 △143万円
●下水道整備費 2万9千円

水道事業

その他資本的支出に **80万1千円 追加**
総額 2億3,646万1千円に

